

- ・創造する生徒
- ・心豊かな生徒
- ・鍛える生徒

もうすぐ春、別れと出会いの季節

校長 佐藤和男

先日、2月25日に閉幕した平昌（ピョンチャン）五輪で、小平奈緒選手が36秒94の五輪新記録をマークし、スピードスケート女子500mで金メダルを獲得しました。ライバルで、五輪3連覇を狙う地元・韓国の女王の李相花（イ・サンファ）選手を破っての栄冠です。親友の2人はレース後、笑顔でお互いを称え合いました。レース後、3連覇を逃した李選手は涙。小平選手はその李選手のもとへ向かい、抱き締めて言葉を掛ける。「すごくたくさんさんの重圧の中でよくやったね、私はまだ相花（サンファ）のことをリスペクトしているよ。」と、伝えました。李選手も涙顔から笑顔に。そして2人でウイニングランを敢行しました。まさにオリンピックにおける「あい」のあふれた光景で、テレビを見ていた私たちに感動を与えてくれました。

さて、大宮西中学校では、1年生は2月9日に校外学習を実施し、上野・東京方面へのグループ行動でしたが、計画に基づき、楽しく、そして事故なく班活動ができました。6組は2月14日・15日の1泊2日で越後中里でのスキー実習を行いました。一人ひとりの技能に忘れて一生懸命取り組み、個人の力と集団としての力を高めることができました。2年生は、3月5日～7日の予定で、館岩自然の教室が予定されれています。実行委員や班長を中心に、充実した2泊3日となるようしっかりと準備を進めています。3年生はいよいよ3月1日に埼玉県公立高校の学力検査に臨みます。体調を万全に整え、最大限の力を発揮して大きな壁を乗り越えてほしいと思います。

そして春は、別れと出会いの季節です。今まで様々な行事や学習活動で、学校を中心となり、学校の顔として活躍してくれた3年生が、9年間の義務教育を修了し、平成30年3月15日に卒業します。とても寂しい事です。4月からは、それぞれの新しい環境の中で、限りない可能性が待っている生活がスタートします。これからもずっと応援しています。頑張れ、3年生！！

さらにこの季節には、もう1つ私たちが忘れてはならないことがあります。今から7年前の3月11日に起きた、東日本大震災です。たくさんの尊い命が失われました。未だに多くの方が復興を待ち、苦しんでおられる現状を決して風化させたいけません。大宮西中の生徒と共に、被災した子どもたち全員が、元気で、生き生きと、自分の目標や夢に向かってこれからも歩んでくれることを願わずにはいられません。

終わりになりましたが、本年度もPTA活動や藤花教室（チャレンジスクール）など、地域の皆様、保護者の皆様には西中生を常に大変温かく見守っていただくとともに、大宮西中学校の教育活動に多大なご支援・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



3年生 卒論発表会(総合)